

とりあえず、やってみて、愉しもう



中野広隆

30代、13年目

済生会吉備病院 副主任

回復期病棟勤務

県士会活動や臨床研究に対して精進しております。子育てと多趣味な事もあり、時間に余裕がない日々です。

Q 地域リハビリテーション活動支援事業に参加しようと思った「決め手」は何でしたか？

県士会活動をする中で、推薦していただきました。そのため、職場も理解していただき円滑に参加する事ができました。また、学生時代の友人も参加しており具体的なイメージもあった事も決め手の一助になりました。

Q 事業に参加して本当に良かったと思う理由は何ですか

私は回復期病院で勤務しており、機能回復に重きをおいていました。しかし、年齢を重ねるにつれて対象者の方のマネジメントの重要性を感じるようになってきました。実際に参加することで、他職種の方が何を考えているかをリアルにイメージしやすくなり、現場でのマネジメント力が向上したと感じております。

Q 参加を迷っている方に向けて、「一歩踏み出すヒント」を教えてください。

私は深く考えず新しい事を試すのが好きな性格なので、とりあえず挑戦してみてもやってみたらどうでしょうか？としか言えません（笑）。

ただ、私は参加する事で学生時代に感じていた作業療法は楽しいと、忘れかけていた事を思い出す経験をしました。